



**誰一人取り残すことなく  
一人でも多くの子どもたちを笑顔にするために**

年次報告書 2019



特定非営利活動法人 **エフアジヤパン**

# すべての人々に、力を。 Empowerment for All

特定非営利活動法人エファジャパンは、自治労（全日本自治団体労働組合）が社会貢献事業として1994年に開始した「アジア子どもの家」事業を引き継ぎ、2004年に設立された国際協力団体（NGO）です。すべての子どもが生きる力を存分に発揮できる社会をめざし、現在も、ベトナム、ラオス、カンボジアの子どもたちの教育支援を中心に、子どもの権利を実現するための取り組みをしています。

※これまでエファジャパンでは、「障がい」の表記を使用していました。社会状況等を検討した結果、2020年度より「障害」の表記に変更します。



## 2020年度を迎えて

### 誰一人取り残すことなく 一人でも多くの子どもたちを笑顔にするため

2019年度も多くの皆様から、温かく、多大なるご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。1年間の活動の成果をご報告いたします。

2019年度も私たちは、ベトナム、ラオス、カンボジアの子どもたちのために支援活動を行ってまいりました。ベトナムでは、5年間続けてきたハイフォン市の障害児クラブ支援のまとめを行いました。同市の特に農村部で、障害児の社会参加の場を提供することができるなど、一定の成果を確認することができた一方、課題も認められました。今後の支援活動に活かしていきたいと考えています。ラオスでは、自治労組合員の皆様からの継続的なご支援により、多くの子どもたちに新しい図書を贈ることができました。またラオス図書館協会を中心とした図書検索システムの拡充の支援を実施しました。ラオスの子どもや学生にとって、図書館がより便利なものになる手助けができたと考えています。カンボジアでは、自治労岡山県関係職員労働組合連合の皆様のご支援により、プレアビヒア州イエン村の寺子屋教室の修了生へ、中学校進学のための奨学金の支給を実施することができました。将来を担う子どもにも、一筋の明かりを灯すことができたと考えています。

その他にも実施することができた多くの支援活動は、エファジャパン会員、パートナーの皆様、「書き損じハガキ」や「古本募金」を通じてご支援くださっている皆様による支えの賜物であり、深く感謝しております。支援を通じて現地の子どもたち、その家族、地域社会の人たちに、未来に向けて生きていく喜びと希望を抱いてもらう機会を、継続して提供できたのではないかと自信を持ってご報告いたします。

2020年度は、2019年末に確認された新型コロナウイルス感染症の拡大で始まりました。100年に一度と言われ、また感染症が真に終息するまで今後、長い時間がかかるとも言われているこの困難な事態の影響を最も強く受けるのは、世界中の子ども、特に貧困家庭の子どもたちです。これまで支援してきた国々の、一人でも多くの子どもたちが、この困難を乗り越え、未来を担う力を身に付けることができるよう、2020年度も教育支援の一翼を担っていきたくと考えています。

国連において1989年に採択された「子どもの権利条約」、そして2015年に国連で策定されたSDGs（持続可能な開発目標）に則して活動して参ります。胸には、SDGsの基本的な理念、「誰一人取り残すことなく - No one will be left behind」、そして、「一人でも多くの子どもたちを笑顔にするため - To bring smiles to as many children as possible」、という思いを抱きながら…

今後とも皆様の温かいご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。

特定非営利活動法人（認定NPO法人）エファジャパン  
理事長 伊藤 道雄



Report  
2019

## 2019年度 活動報告

### - 活動ハイライト

#### ◆ ◆ ◆ 海外事業 ◆ ◆ ◆

・ベトナム・ハイフォン市の5つの障害児クラブへの5年間の支援の総括のため、現地調査を行いました。障害児、その家族、そして彼、彼女らが暮らす地域社会に対して、大きな効果が認められた一方で、障害児支援のネットワークづくりなどで、課題もあったことが認識できました。

・ラオス図書館協会を中心に、図書検索システムの運用ワークショップを開催しました。システムに使用するPCなどの寄贈も行い、現在、ラオス国立図書館、ラオス国立大学中央図書館、ピエンチャン都立図書館、ピエンチャン県立図書館の4つの図書館がネットワークで繋がりました。

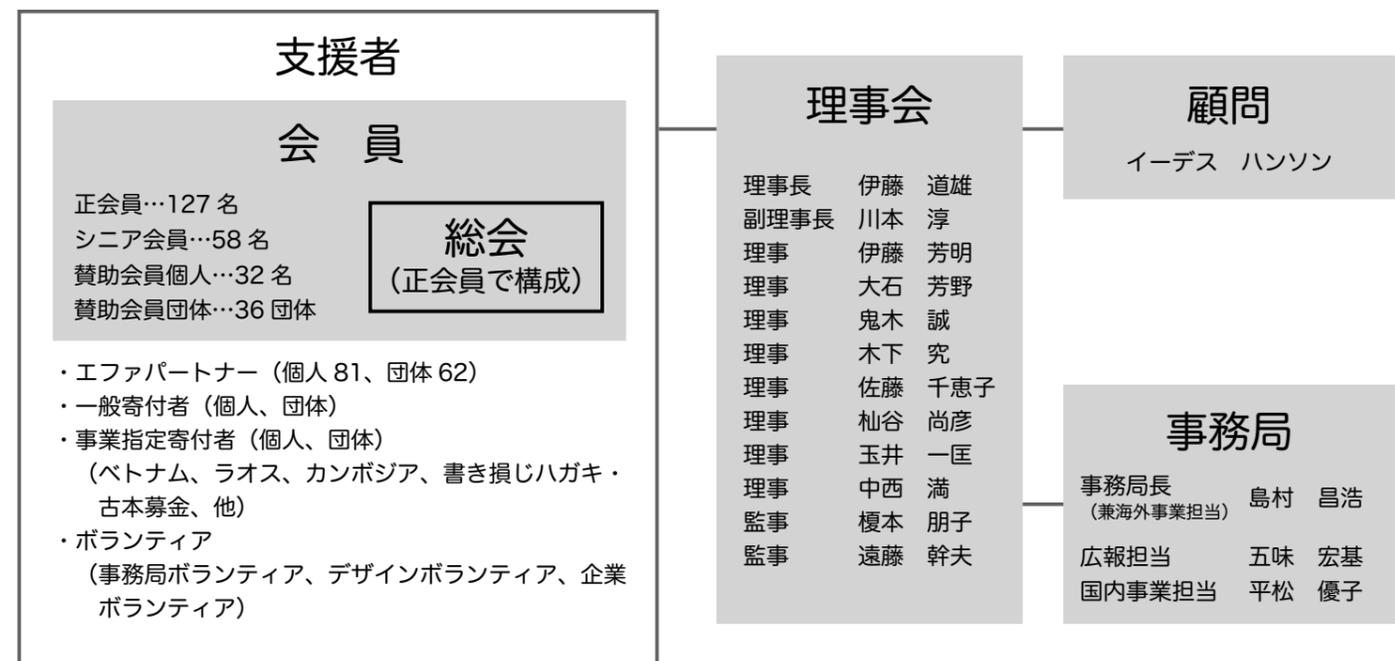
・カンボジア北部のプレアビヒア州イエン村の寺子屋教室の終了生へ、奨学金の支給を実施しました。一人の生徒が寺子屋教室で小学校までの教育課程を終え、中学校へ進学することができました。

#### ◆ ◆ ◆ 国内事業・その他 ◆ ◆ ◆

・設立15周年記念イベントを実施

2019年6月8日に、設立15周年記念イベント「戦火のあと わたしたちができること」（大石芳野さん写真スライドショー&大石芳野さん×伊藤芳明さんトークショー）を開催しました。約100名が参加し、「知ること」、そして「現場の大切さ」について考えました。

### - 組織概要（2020年3月31日時点）



## CONTENTS

2020年度を迎えて—伊藤道雄 理事長挨拶	1	2019年度決算	11-14
2019年度の活動ハイライトと組織概要	2	2020年度活動計画（ベトナム・ラオス・カンボジア・国内）	15-16
2019年度活動報告（ベトナム・ラオス・カンボジア・国内）	3-10	2020年度予算	17-18

## ベトナム Viet Nam

- ① 訪問した家庭で話をしてくれた障害児クラブを利用していた子どもたち
- ② 障害児クラブを利用していた子どもの家庭訪問
- ③ ハイフォン市ソーシャルワークセンターのスタッフとのミーティング
- ④ 母親と見送りしてくれた障害児クラブを利用していた子ども



## すべての子どもたちが自らの生きる力を発揮できるように

## ・支援が必要な背景

経済における発展がめざましい一方で、ベトナム第4の都市・ハイフォン市の福祉体制はまだ整備されておらず、特に政府による障害児支援は十分ではありません。

## ・今後の支援の目標、目的

政府から十分な支援を受けられていない障害児や困難な状況下にある子どもたちを支援し、生来備えている能力を発揮できるような社会の実現をめざすため、あらゆる側面から状況を検討し、今後の支援方針を定めていきます。

## ハイフォン市障害児支援の成果と課題

## ■ハイフォン市の障害児支援でめざしたこと

ベトナムは1975年にベトナム戦争に勝利した後、カンボジアや中国とも戦いました。その後も駐留を続けたカンボジアから1989年に撤退し、実質的な戦争状態が終結して30年以上が経過しました。その間、めざましい経済発展を遂げ、貧困問題などは大きく改善されてきましたが、障害児等に対する支援については、遅れをとってきました。近年は、ようやく政府なども力を入れ始め、首都ハノイやホーチミン等の大都市では、海外からの支援団体も積極的に入っており、これらの分野においても大きな前進を見せています。

エファが支援活動を行うベトナム第4の都市ハイフォン市は、他の地方都市よりも障害児に関する環境は恵まれています。しかし、市の中心部以外で暮らす障害児は十分な療育を受けられていません。

そこで、(1) 障害児の地域生活の実現、(2) 家族の孤立の解消、(3) 地域基盤の強化、(4) 交流・活動する場の確保、(5) 地域レベルだけでは対応できない課題の解決、(6) 郡による地域の支援機能強化、(7) ソーシャルワークの機能強化の7つの目標に向け、支援事業を2015年より実施しました。

## ■障害児の地域生活の実現、交流・活動する場の確保

[成果]

運営・活動の支援を行った、市内の7つの障害児クラブは、障害児や保護者にとって貴重な社会経験や自己実現の場となっており、今後も活動への期待感が強くありました。

[課題]

クラブが安定的、継続的に活動するための財源確保や人的支援体制、活動場所の確保などに対する継続的な支援を、行政機関などから十分に得ることができませんでした。

## ■障害児の家族の孤立解消

[成果]

障害児の保護者は、障害児クラブの行事や「保護者の体験交流会」を通じて、保護者によるクラブへの関与を深めました。クラブ活動の延長線上で開始された保護者

のための取り組みは、地域の支援基盤の強化にとって重要な意味がありました。

[課題]

障害児を抱える世帯は経済的な困窮などもあり、自主的にクラブを運営するほどの意識の高まりを形成できませんでした。

## ■地域基盤の強化等

[課題]

基本的な財源不足や人員体制などの未整備、地域のリーダーの意識やエファのカウンターパートであるハイフォン市ソーシャルワークセンター(SWC)とクラブの連携の差により、クラブの活動やスタッフの専門性の向上に、クラブ間で格差が生じていました。また、行政のタテの連携、医療や教育、そしてリハビリセンターなどとのヨコの連携の壁も克服できず、ネットワーク構築は十分にできませんでした。

## ■ソーシャルワークの機能強化

[成果]

エファのカウンターパートであるハイフォン市SWCは市内、特に農村部に対する障害児施策を推進するために、地域の取り組みに協力・連携しながら事業を展開してきました。同市における障害児福祉施策を推進する中核的組織としての役割を確実に担いつつあります。そのような過程を経て、障害児クラブ運営や直接的な地域支援を含め、ソーシャルワーク機能は質・量ともに拡大しました。

[課題]

ハイフォン市民全体を対象としたソーシャルワーク機能が求められているものの、それに見合う人員や財源の確保や整備が十分に行われませんでした。

ハイフォン市SWCは、障害児支援の重点を、政府の政策にもある発達障害児支援に移行する計画を持っています。エファでは、ご報告した今回の各成果と課題を踏まえ、それらを今後のベトナムでの活動に活かし、一人でも多くの子どもたちへの将来への支援につなげていきたいと考えています。

## アジア子どもの家奨学金基金

1999年より自治労栃木県本部が500万円をハイフォン市に委託し、その利子を運用して奨学金事業を開始しました。またハイフォン市での物価の上昇に対応するため、2012年度にはエファの自己資金で、2013年度には自治労栃木県本部の追加支援で、本奨学金基金の預金額を増額しました。本奨学金基金はハイフォン市児童保護

基金が管理し、経済的に貧しいながら、優秀な成績を収めた子どもたちに奨学金を支給しています。

2019年度は、奨学金支給対象となる経済的に困難な状況にある子どもたち342名中の77名に、ハイフォン市児童保護基金を通じて、1名当たり約4,200円の奨学金を支給し、併せて約470円分の記念品を贈呈しました。

# ラオス Laos

- ① 読書スタンプラリーでもらった絵本を手に笑顔の子どもたち
- ② 図書館の壁の補修をする自治労静岡県本部の皆様
- ③ 図書検索システムのワークショップ
- ④ 学校図書室で読書する子どもたち



## すべての子どもたちが豊かな感性を身につけられるように

### ・支援が必要な背景

ラオス国内の小中学校における学校図書室の設置率は未だに低く、また設置されている学校図書館や図書室では、運営に課題があるケースも少なくありません。また、ラオス全国の図書サービスの発展に寄与すべきラオス図書館協会の活動も、財政状況が不安定で活発とは言えません。

### ・支援の目標、目的

学校図書館・図書室の設置や運営支援を通し、多くの子どもたちが様々な本を読む機会を提供し、豊かな感性を身につけられる環境作りを支援します。

## 図書館支援

### ■ラオスの図書および図書館事情

ラオスの公共図書館は、首都ビエンチャン都に国立図書館とビエンチャン都立図書館がある他、各県に県立図書館が1館ずつあるのみです。国内の出版産業も発達しておらず、公用語のラオ語で書かれた書籍の出版数も少ないため、市民が本に触れる機会が大きく不足しています。ユニセフの「世界子供白書2017」によると、5歳未満の子どもがいる家庭に3冊以上の児童書がある割合は5%です。また、唯一の図書館関連の全国組織であるラオス図書館協会は慢性的な財政難が続いており、外部からの支援なしでは機能しません。

### ■ビエンチャン都立図書館

自治労東海地区連絡協議会（自治労東海地連）のご支援により、平日16時～18時、土曜日9時～12時に図書館を開館（通常、ラオスの公共図書館の開館時間は平日9時～16時のみ）し、職員の超過勤務手当を支払いました。これにより、2019年4月～2020年1月の来館者数合計は13,805名、前年同時期の5,471名を大幅に上回りました。

また、図書館自体の存在がビエンチャン都民に十分に知られていないことから、イベント会場などで配布するための図書館のパンフレットとチラシの作成の支援も実施しました。

### ■ラオス図書館協会支援

2007年に設立されたラオス図書館協会は、日本の日本図書館協会にあたる機関です。国内の図書館を代表する総合的な全国組織として、国内の図書館の成長・発展に寄与する活動を展開しています。

2019年10月に、350部の協会機関誌発行を支援しました。

12月には、複数の図書館にまたがる図書検索システム「PMB（※）オンライン図書目録システム」を導入するためのワークショップの開催を支援、ビエンチャン都立図書館職員、ビエンチャン県立図書館職員の計10名が参加しました。また、システムの構築に必要なパソコンやバーコードリーダー、ソフトウェア等をこれら2つの図書館に寄贈しました。この支援により、ラオス国立図書館、ラオス国立大学中央図書館、ビエンチャン都立図書館、そしてビエンチャン県立図書館の4つの図書館がネットワークで繋がり、図書館利用者の図書検索、利用の利便性が向上しました。ワークショップに参加した図書館関係者も、「このシステムによって、図書館は市民にとってより魅力的な場所となると思います」と、話していました。

※PMB: フランス語の「POUR MA BIBLIOTHEQUE」(私の図書館のための)の頭文字をとったシステムの名称

## 学校図書室支援

### ■学校図書室事情

ラオスでは、小中学校の1～2割にしか図書館・図書室が設置されていないと言われています。また、設置されている図書館の多くには、図書館司書も配置されていません。大多数の子どもたちは、教科書以外の本を読む機会がほとんどありません。

### ■学校図書室支援

首都ビエンチャン都郊外にあるタトーン村小学校の図書館では、2019年3月から、児童たちに、もっと読書に興味を持ってもらえるよう新しい取り組みとして、自治労新潟県本部の支援で読書スタンプラリーを実施しました。1冊読むごとにスタンプが一つ押され20冊でスタンプカードがいっぱいになり、一冊、絵本がもらえます。また、土曜日の図書室開館に必要な職員の超過勤務手当の補完も支援しました。これらの取り組みにより、図書館に来

て本を読む児童たちの人数が増えました。スタンプラリーに参加し、絵本を手にした生徒たちからは、「読書スタンプラリーは楽しい活動です」、「もっと本を読みたくまりました」といった声が聞かれました。

また、やはりビエンチャン都郊外のドンクワイ村小学校図書館には9月、自治労青森県本部のご支援により、172冊の図書と文房具を寄贈しました。

10月には、ラオス中南部に位置するサワンナケート県の県都から西へ90kmの場所にあるナーハンケー村小学校の図書館に、自治労東海地連のご支援により、315冊の図書と文房具を寄贈しました。

元自治労組合員の方からいただいた遺贈により、2016年から北東部・フアパン県およびビエンチャン都、県の計25の小中学校に学校図書室を設置してきました。2019年度は、それ以前にエファが設置していた5つの図書室を含めた計30校に、2,956冊の図書を寄贈しました。

## スタディツアー

2020年2月には、自治労静岡県本部の5名の皆様がスタディツアーでラオスを訪れました。ツアーでは、ビエンチャン都立図書館やラオス中央子ども文化センターを訪問後、2010年に同県本部のご支援で建設された首都

ビエンチャン都中心部から北に18kmに位置する、ノンセンチャン村小学校の図書館を訪れました。参加者の皆様は図書を寄贈した後、図書館の外壁のペンキ塗りに汗を流しました。

# カンボジア Cambodia

- ① プレアビビア州のイエン村寺子屋教室の子どもたち
- ② 岡山県職連合様からの奨学金を受けたカン・メサさん（写真左端）
- ③ 自治労関東甲地連の皆様
- ④ 自治労福岡県本部ユース部の皆様
- ⑤ 鹿児島県労協の皆様
- ⑥ 自治労千葉県本部の有志の皆様



## すべての子どもたちが自らが望む教育を受けられるように

### ・支援が必要な背景

長期に渡る紛争の歴史を乗り越え、カンボジアは都市部を中心に発展が続いています。一方で、経済発展の中心である都市部とそれ以外の地域との格差が広がっています。近年、農村部の教育事情は少しずつ改善されてきていますが、未だ子どもたちの学習機会が不十分です。さらに様々な理由により保護が必要な子どもたちもいます。

### ・支援の目標、目的

すべての子どもが安心して、自らが望む教育を受けられるよう、寺子屋教室や児童保護施設で、子どもたちに教育を受ける権利を保障していきます。また、学校教育だけでなく、社会情勢の変化によって求められてきた子どもたちの居場所作りなどを通じて、参加や発達の権利も保障していきます。

## 寺子屋教室運営支援

### ■国境地帯の子どもの教育支援

エファが支援活動を行う、発展が遅れていた北部のプレアビビア州でも、公立小学校の設置は進んでいます。しかし教員不足や道路等のインフラ未整備の問題が現在もあり、小学校に通えない子どもが、現在も数多くいます。カンボジアでは、このように公立小学校がない地域や通学が難しい地域では、寺子屋教室などの非公式（ノンフォーマル）教育が行われています。2019年度も引き続き、現地パートナーのNGO・SCADP (Street Children Assistance and Development Programme) が同州で運営する5つの寺子屋教室で、教員の給与補てんなどの支援を実施しました。

自治労熊本県本部と「連合愛のカンパ」助成金の支援により、5つの寺子屋教室の運営費用（教員指導員の巡回にかかる費用等）や教材、文具を寄贈しました。

### ■奨学金支援

2016年に自治労岡山県関係職員労働組合連合（岡山県職連合）の皆様からいただいた寄付より、2019年10月にイエン村寺子屋教室から中学校へ進学する生徒へ、奨学金を支給しました。奨学金を受けた同村出身のカン・メサさん（13歳）は、現在SCADP プレアビビア・センター（児童保護施設）で生活しながら、センターのあるスロアム村中学校に通っています。メサさんからは、「家族と会えず寂しい時もありますが、SCADPの施設で新しい友だちがたくさんできました。みんなと一緒に作業や勉強をすることで、自信も出てきました。小さな子どもたちが好きなので、将来は小学校の先生になりたいです。そのため、さらに上の学校でも勉強したいです。岡山県関係職員労働組合連合、エファのみなさん、本当にありがとうございました」という感謝の声が届いています。

## 児童保護施設支援

SCADPは首都プノンペンと、プレアビビア州で児童保護施設を運営し、保護者の出稼ぎや貧困からくる虐待など、様々な理由で保護者と暮らすことのできない子どもたちを受け入れ、住居や食事、そして教育の機会などを提供しています。

2019年度は2つの保護施設に、鹿児島県労働者福祉協議会（鹿児島県労協）、自治労岡山県本部、自治労福岡県本部のご支援により、制服、教科書、文房具、また日用品や食料品、医薬品などを寄贈しました。

## 学童保育所支援

プノンペン近郊のカンダール州バンティアイデック村でSCADPが運営していた寺子屋教室は、近くに公立小学校ができたことにより2015年より「就学前教育」を行う施設に生まれ変わりました。2018年度からは、

さらに地元住民のニーズに応えるため、「学童保育所」として運営を始めました。

2019年度は、学童保育所のスタッフの給与を毎月支援しました。

## 国立幼稚園教員養成校支援

国立幼稚園教員養成校の附属幼稚園は、1997年に自治労の支援により首都プノンペンに設立されました。同校はカンボジア唯一の幼稚園教員養成の教育機関であり、卒業生が国内各地で活躍しています。

自治労九州地区連絡協議会のご支援により、2019年度は地方出身の訓練生を中心に、14名の訓練生を対象とし、月25.5ドルの奨学金を支給しました。また、授業で使用する教材費の支援も実施しました。

## スタディツアー

9月には、自治労関東甲地区連絡協議会の若手組合員を中心とした皆様、首都プノンペンの隣、カンダール州バンティアイデック村にある学童保育所とSCADPがプノンペンとプレアビビア州で運営する児童保護施設を訪問しました。同月にはさらに、自治労福岡県本部ユース部の11名の皆様が同学童保育所とプノンペンの児童保護施設を訪問しました。

11月には、鹿児島県労協の理事長を含む3名の役

員の皆様が、これまで運営の支援をいただいていた、学童保育所とプノンペンの児童保護施設を訪問しました。鹿児島県労協の支援で両施設の運営が滞りなく行われていることを確認し、今後の支援のニーズについて検討しました。

さらに2020年2月には、自治労千葉県本部の有志の組合員の皆様が、プレアビビア州の児童保護施設を訪問、子どもたちと交流しました。

# 国内事業

## 集会・イベント

### ■団体設立 15 周年記念イベントを開催

6月8日に、2019年度会員総会、その後設立15周年記念イベント「戦火のあと わたしたちができること」（大石芳野さん写真スライドショー&大石芳野さん×伊藤芳明さんトークショー）を開催しました。約100名の方々にご参加いただきました。

### ■多くのイベントに参加し、広報とエファグッズの販売を行いました

- ① メーカー中央大会（4/27）…東京  
※ボランティアさんの似顔絵コーナーを実施
- ② 東京都福祉職退職者総会（5/17）…東京
- ③ 自治労保育集会（7/26）…長崎
- ④ 自治労定期大会（8/27-29）…福岡
- ⑤ 地方公務員退職者協議会高齢者集会（9/16）…東京

- ⑥ 全国介護・地域福祉集会（10/26）…東京
- ⑦ 全日本自治体退職者会定例総会代表者会（11/15）…東京  
※事務局長が参加し、プレゼンを実施
- ⑧ くらしと子どもの福祉を考える全国集会（11/16）…東京
- ⑨ ワン・ワールド・フェスティバル（2020/2/1、2）…大阪

### ■エファの紹介にご協力いただきました

エファの活動紹介パネルの展示とエファグッズの販売にご協力いただきました。

- ・自治労大分県本部定期大会（2019/9/19、20）
- ・自治労熊本県本部定期大会（2019/9/27、28）
- ・自治労大分県本部臨時大会（2020/2/13）



お揃いのTシャツを着て記念写真に収まる、自治労熊本県本部のみなさん

## 書き損じハガキ・古本募金

### ■「書き損じハガキ」寄付の報告

2019年度にご寄付いただいた書き損じハガキの合計は、延べ件数72件、ハガキ総計11,516枚でした。交換手数料を引き交換した切手の額面は、626,871円となりました。

たくさんのご協力、誠にありがとうございました。プリペイドカードの寄付も合わせて2020年度にベトナム、ラオス、カンボジアの子どもたちへの支援や通信費に役立っています。支援のご報告は、ウェブサイトなどをご覧ください。

### ■2019年度に実施した2018年度ご寄付分による支援

・カンボジア…11月下旬に、書き損じハガキの資金と自治労岡山県本部からの支援金を一部を使わせていただき、カンボジアでエファが現地NGOのSCADPと協力し支援するプレアピビア州の児童保護施設で生活する子どもたちに、学校に必要な文具の支援を行いました。

・ラオス…12月5、6日、複数の図書館にまたがる図書検索システム「PMBオンライン図書目録システム」を導入するためのワークショップを開催、ピエンチャン都立図書館職員、ピエンチャン県立図書館職員の計10名が参加しました。また、システムの構築に必要なパソコンやバーコードリーダー、またソフトウェア等を寄贈しました。

※ベトナムでは2019年度、書き損じハガキによる支援は行いませんでした。



文具を手に、笑顔の子どもたち（カンボジア）



エファの現地スタッフ（右）からパソコン等が寄贈された（ラオス）

### ■古本募金-エファジャパンきしゃぼん-の報告

古本を買い取り販売する嵯峨野株式会社と提携し、エファを寄付先に指定すると古本の買取金が直接寄付される古本募金を実施しています。募金は古本を売った方からの寄付として入金されますのでエファから寄付金受領証明書を発行し、税制優遇を受ける際の寄付額に合算できます。2019年度のご寄付は、のべ件数72件、寄付金額は153,853円となりました。子どもたちへの支援活動の資金として大切に使用させていただきます。

## ボランティア

ボランティアデー（エファボラ）を月一回（毎月最終木曜日）、開催しました。東京都と千代田区の「ボランティア募集サイト」に情報を公開し、新規に数名のボランティアが参加。また、GUCCI JAPAN様からも社内ボランティアプロジェクトの団体として登録願いがあり、同社のボランティア活動キックオフイベントに参加しました。企業ボ

ランティアとしては他に、MSD株式会社様、明治安田生命様、株式会社スヴェンソン様のご協力をいただきました。主催イベントへのボランティア参加が6名、またイベントでの似顔絵描きボランティア、「書き損じハガキ&古本募金」の広報ポスターのデザインボランティアのご協力もいただきました。

## 広報・その他

### ■季刊広報誌『えんぱわ』の発行

年4回（各8,000部）第53号、第54号、第55号、第56号を発行しました。エファ会員ほか支援者の皆様、関係者、自治労各組織へ送付するほか、全国のボランティアセンター、自治体国際化協会へ配布しています。

### ■エファ通信（メールマガジン）

188～199号（月1回/計12号）を発行しました。月に一回、会員、パートナーその他ご希望の方に配信しています。バックナンバーはウェブサイトに掲載しています。

### ■ウェブサイト他

エファのウェブサイトの毎月の管理、奇数月にTOP画面の写真の更新を実施しました。またウェブサイトに加えてフェイスブックなどでも支援活動の報告やイベントへの出展情報を更新しています。

### ■「自治労通信」（季刊）広告掲載

- ・795号の裏面にエファグッズの広告掲載。
- ・797号の裏面に「書き損じハガキ」「古本募金」の

### ■広告掲載

※「自治労通信」794号～797号に、連載記事「もっと知りたい！エファジャパン」が掲載されました。順に、自治労岡山県職連合、自治労福岡県本部、自治労青森県本部、自治労熊本県本部の国際連帯活動についての取り組みが紹介されました。

### ■自治労中央機関紙「じちろう」他

- ・第2241号に「スタディツアー」の広告掲載。
- ・第2243号に「設立15周年記念イベント」の広告掲載。
- ・第2244号に「書き損じハガキ募集」の広告掲載。
- ・第2264号に「書き損じハガキ募集」の広告掲載。

### ■ネット募金

Yahoo! ネット募金のサイトにてエファジャパン専用の団体ページを掲載しています。2019年度は24,166円の寄付がありました。ありがとうございました。

### ■その他

6月8日の設立15周年記念イベントの紹介記事が、6月11日の毎日新聞朝刊・東京版に掲載されました。

## エファグッズ

支援する3カ国の外部団体が製作しているフェアトレード商品を「エファグッズ」として販売しました。（※過去販売していたベトナム刺繍Tシャツの販売を再開しました。）

また、オリジナルクリアファイルの3種類目（裏面がラオスの写真）を作成し、3種類でのセット商品（3枚セット/500円）を販売しました。

2020年度から自治労各都道府県本部を中心に購入協力をお願いを開始した、「JICHIRO×エファジャパン」のデザインがされたトートバッグのテストケースとして、自治労広島県本部、自治労北海道本部、自治労熊本県本部から注文を受け作成しました。また少数の注文に対応



2020年度からご注文を受け付けています！

するため商品（県本部名なし）のテスト版も作成しました。

- ・ベトナム：センター・オブ・トゥモロー（巾着）
- ・ラオス：フレンズ・インターナショナル（キーホルダー）  
カマクラフト（刺繍ポーチ等）
- ・カンボジア：ワットタン・アーティザン・カンボジア  
（シルク・コットン雑貨）

2019年度の売上	
ベトナムグッズ売上金	14,500円
ラオスグッズ売上金	210,200円
カンボジアグッズ売上金	70,800円
クリアファイル売上金	41,400円
「JICHIRO×エファジャパン」トートバッグ売上金	685,500円
合計	1,022,400円

## 2019年度決算

## 活動計算書

【税込】(単位:円)

特定非営利活動法人エファジャパン

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日

## 貸借対照表

特定非営利活動法人エファジャパン  
全事業所【税込】(単位:円)  
2020年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	316,174
商品券	1,500	前受金	12,000
現金	258,503	預り金	117,166
一般会計	(89,429)	雇用保険	(36,866)
収益事業	(169,074)	源泉所得税	(46,400)
普通預金	25,400,503	住民税	(33,900)
中央労働金庫	(20,099,017)	未払法人税等	70,000
三菱UFJ	(4,579,974)	流動負債計	515,340
ラオス外貨預金	(10,814)	<b>【固定負債】</b>	
三菱UFJ(収益)	(710,698)	退職給付引当金	1,420,100
郵便振替口座	262,869	固定負債計	1,420,100
定期預金	1,420,100	<b>負債合計</b>	<b>1,935,440</b>
ラオス定期預金	4,431,558	<b>正味財産の部</b>	
現金・預金計	31,775,033	<b>【正味財産】</b>	
(売上債権)		前期繰越正味財産額	27,141,769
未収金	265,376	当期正味財産増減額	5,148,083
売上債権計	265,376	正味財産計	32,289,852
(棚卸資産)		<b>正味財産合計</b>	<b>32,289,852</b>
棚卸資産	176,647		
棚卸資産計	176,647		
(その他流動資産)			
前払費用	306,776		
仮払金	261,460		
その他流動資産計	568,236		
流動資産合計	32,785,292		
<b>【固定資産】</b>			
(投資その他の資産)			
敷金	1,440,000		
投資その他の資産計	1,440,000		
固定資産合計	1,440,000		
<b>資産合計</b>	<b>34,225,292</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>34,225,292</b>

## 活動計算書

特定非営利活動法人エファジャパン

【税込】(単位:円)  
自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日

## 【経常収益】

## 【受取会費】

正会員受取会費	1,392,000	
シニア会員受取会費	300,000	
賛助会員受取会費	310,000	
団体賛助会員受取会費	1,500,000	3,502,000

## 【受取寄付金】

受取寄付金	34,473,632	34,473,632
-------	------------	------------

## 【受取助成金等】

受取助成金	1,000,000	1,000,000
-------	-----------	-----------

## 【事業収益】

エファグッズ・ベトナム	14,500	
エファグッズ・カンボジア	70,800	
エファグッズ・ラオス	210,200	
ベトナム布袋	10,500	
エファグッズ・国内	789,900	1,095,900

## 【その他収益】

受取利息		554,277
------	--	---------

経常収益計

40,625,809

## 【経常費用】

## 【事業費】

(人件費)		
給料手当(事業)	9,882,182	
通勤費(事業)	259,473	
法定福利費(事業)	1,501,978	
福利厚生費(事業)	78,961	
人件費計	11,722,594	
賞与(事業)	1,257,845	
(その他経費)		
売上原価	765,579	
リース料(事業)	136,080	
業務委託費(事業)	1,899,239	
広告宣伝費(事業)	5,466	
印刷製本費(事業)	468,269	
会議費(事業)	454,433	
新聞図書費(事業)	500,357	
旅費交通費(事業)	1,401,642	
車両費(事業)	13,701	
通信運搬費(事業)	424,455	
消耗品費(事業)	945,629	
修繕費(事業)	26,793	
水道光熱費(事業)	261,513	
地代家賃(事業)	2,349,945	
賃借料(事業)	9,000	
保険料(事業)	207,229	
租税公課(事業)	22	
交際費(事業)	32,086	
支払手数料(事業)	77,953	
支払助成金	1,367,737	
支払寄付金	73,249	
その他経費計	11,420,377	
収益事業費	177,887	
事業費計	24,578,703	

## 【管理費】

(人件費)		
給料手当	5,205,558	
賞与	607,370	
退職給付費用	434,500	
旅費交通費	162,877	
法定福利費	1,060,752	
福利厚生費	14,338	
人件費計	7,485,395	
(その他経費)		
印刷製本費	174,361	
会議費	4,126	
旅費交通費	171,791	
通信運搬費	241,466	
消耗品費	88,688	
水道光熱費	107,214	
地代家賃	980,640	
広告宣伝費	309,764	
理事会・総会運営費	233,312	
保険料	16,400	
諸会費	80,800	
研修費	10,000	
業務委託費	427,370	
リース料	58,320	
支払手数料	262,051	
交際費	5,400	
その他経費計	3,171,703	
管理費計	10,657,098	
経常費用計	35,235,801	
当期経常増減額	5,390,008	

## 【経常外収益】

経常外収益計	0
--------	---

## 【経常外費用】

為替差損	171,925
------	---------

経常外費用計	171,925
--------	---------

税引前当期正味財産増減額	5,218,083
--------------	-----------

法人税、住民税及び事業税	70,000
--------------	--------

当期正味財産増減額	5,148,083
-----------	-----------

前期繰越正味財産額	27,141,769
-----------	------------

次期繰越正味財産額	32,289,852
-----------	------------

## 2019年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人エファジャパン

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日策定 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は法定評価方法によっています。

## (2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末法人都合要支給額により計上しています。

## 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目	定款第5条第1項に係る事業(A)			定款第5条第2項に係る事業(B)	定款第5条第3項に係る事業(C)		事業部門計(A)+(B)+(C)=(D)	管理部門(E)	合計(D)+(E)
	ベトナム事業	カンボジア事業	ラオス事業	緊急支援	国内事業	収益事業			
<b>I. 経常収益</b>									
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	3,502,000	3,502,000
2. 受取寄付金	0	1,305,457	655,000	0	0	0	1,960,457	32,513,175	34,473,632
3. 受取助成金等	0	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
4. 事業収益	0	0	0	0	0	1,095,900	1,095,900	0	1,095,900
5. その他収益	0	554,277	0	0	0	0	554,277	0	554,277
経常収益計	0	2,859,734	655,000	0	0	1,095,900	4,610,634	36,015,175	40,625,809
<b>II. 経常費用</b>									
<b>1. 人件費</b>									
給料手当	2,345,042	1,870,550	2,861,660	0	4,062,775	0	11,140,027	5,812,928	16,952,955
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	434,500	434,500
旅費交通費(通勤費)	52,664	46,316	37,494	0	122,999	0	259,473	162,877	422,350
法定福利費	344,391	274,083	271,350	0	612,154	0	1,501,978	1,060,752	2,562,730
福利厚生費	0	0	78,961	0	0	0	78,961	14,338	93,299
人件費計	2,742,097	2,190,949	3,249,465	0	4,797,928	0	12,980,439	7,485,395	20,465,834
<b>2. その他経費</b>									
仕入高(売上原価)	0	0	0	0	0	765,579	765,579	0	765,579
グッズ諸経費	0	0	0	0	0	4,358	4,358	0	4,358
販売促進費	0	0	0	0	0	18,000	18,000	0	18,000
賃借料	0	0	0	0	9,000	9,000	9,000	0	18,000
業務委託費	141,967	1,739,641	17,631	0	0	0	1,899,239	427,370	2,326,609
支払助成金	0	502,015	865,722	0	0	0	1,367,737	0	1,367,737
印刷製本費	193	243	624	0	467,209	0	468,269	174,361	642,630
会議費	27,036	9,675	28,856	0	388,866	2,500	456,933	4,126	461,059
旅費交通費	259,329	353,962	619,416	0	168,935	69,640	1,471,282	171,791	1,643,073
新聞図書費	0	67,347	433,010	0	0	0	500,357	0	500,357
車両費	0	0	13,701	0	0	0	13,701	0	13,701
通信運搬費	15,840	38,766	63,553	0	306,296	85,614	510,069	241,466	751,535
消耗品費	7,515	842,546	62,157	0	33,411	5,639	951,268	88,658	1,039,956
水道光熱費	87,171	87,171	87,171	0	0	0	261,513	107,214	368,727
地代家賃	762,720	762,720	824,505	0	0	0	2,349,945	980,640	3,330,585
広告宣伝費	0	0	0	0	5,466	0	5,466	309,764	315,230
理事会総会運営費	0	0	0	0	0	0	0	233,312	233,312
保険料	173,695	7,085	18,949	0	7,500	0	207,229	16,400	223,629
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	80,800	80,800
支払寄付金	47,605	0	25,644	0	0	0	73,249	0	73,249
交際費	13,834	3,215	8,557	0	6,480	0	32,086	5,400	37,486
研修費	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
リース料	45,360	45,360	45,360	0	0	0	136,080	58,320	194,400
修繕費	0	0	26,793	0	0	0	26,793	0	26,793
租税公課	0	22	0	0	0	0	22	0	22
支払手数料	7,766	38,896	31,291	0	0	1,136	79,089	262,051	341,140
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	1,590,031	4,498,664	3,172,940	0	1,393,163	943,466	11,598,264	3,171,703	14,769,967
経常費用計	4,332,128	6,689,613	6,422,405	0	6,191,091	943,466	24,578,703	10,657,098	35,235,801
当期経常増減額	△ 4,332,128	△ 3,829,879	△ 5,767,405	0	△ 6,191,091	152,434	△ 19,968,069	25,358,077	5,390,008

## 3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

複数年度にわたり使途等が制約された寄付金等の内訳は以下のとおりです。

当法人の正味財産は32,289,852円ですが、そのうち5,075,178円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は27,214,674円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
<b>●ベトナム</b>					
<b>●ラオス</b>					
自治労新潟県本部 ターン村小学校図書館支援 (支援期間:2018年11月~2020年10月)	47,650	50,000	47,650	50,000	
自治労東海地区連絡協議会 ビエンチャン都立図書館・多目的ホール運営管理費支援 (支援期間:2018年11月~2020年10月)	197,569	280,000	299,945	177,624	
自治労東海地区連絡協議会 ナーハンケー村小学校図書室支援 (支援期間:2018年11月~2020年10月)	100,000	100,000	100,000	100,000	
自治労青森県本部 ドンクワイ村小学校図書館支援 (支援期間:2019年1月~2020年12月)	-	90,000	50,000	40,000	
自治労三重県本部 サンパナ村小学校図書館支援 (支援期間:2019年9月~2020年8月)	-	50,000	-	50,000	
故・森田様寄付金 学校図書館設置支援 (支援期間:2016年度~2020年度)	806,176	-	551,955	254,221	
自治労広島県本部 サントン郡小学校図書室支援 ※1 (支援期間:2020年1月~2024年12月)	-	-	33,266	-33,266	
<b>●カンボジア</b>					
岡山県関係職員労働組合連合 フレアビビア奨学金基金事業 (支援期間:2016年12月から奨学金基金清算まで)	3,881,311	629,216	78,969	4,431,558	
自治労岡山県本部 フレアビビア児童保護施設支援 (支援期間:2018年10月から2020年9月)	5,760	100,000	105,760	-	
自治労福岡県本部 SCADPブンベン児童保護施設支援 (支援期間:2019年7月から2020年6月)	-	300,000	294,959	5,041	
<b>合計</b>	<b>5,038,466</b>	<b>1,599,216</b>	<b>1,562,504</b>	<b>5,075,178</b>	

※1 自治労広島県本部 サントン郡小学校図書室支援金(2,646,476円)は、2020年度収入として計上されます。

## 4. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状況並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

## (1) 事業費と管理費の按分方法

・共通する経費のうち、給料手当、法定福利費、旅費交通費(人件費分)については、従事割合に基づき按分しています。

・共通する経費のうち、地代家賃、水道光熱費、リース料については、総額の30%を管理費に計上、70%を事業費(ベトナム、ラオス、カンボジアの3か国で3等分)に計上しています。

## 財産目録

特定非営利活動法人エファジャパン  
全事業所[税込](単位:円)  
2020年 3月31日 現在

《資産の部》

## 【流動資産】

(現金・預金)	
商品券	1,500
現金	258,503
一般会計	(89,429)
収益事業	(169,074)
普通預金	25,400,503
中央労働金庫	(20,099,017)
三菱UFJ	(4,579,974)
ラオス外貨預金	(10,814)
三菱UFJ(収益)	(710,698)
郵便振替口座	262,869
定期預金	1,420,100
ラオス定期預金	4,431,558
現金・預金計	31,775,033

## (売上債権)

未収金	265,376
売上債権計	265,376

## (棚卸資産)

棚卸資産	176,647
棚卸資産計	176,647

## (その他流動資産)

前払費用	306,776
仮払金	261,460
その他流動資産計	568,236

## 流動資産合計

32,785,292

## 【固定資産】

## (投資その他の資産)

敷金	1,440,000
投資その他の資産計	1,440,000

## 固定資産合計

1,440,000

## 資産の部 合計

34,225,292

《負債の部》

## 【流動負債】

未払金	316,174
前受金	12,000
預り金	117,166
雇用保険	(36,866)
源泉所得税	(46,400)
住民税	(33,900)
未払法人税等	70,000
流動負債計	515,340

## 【固定負債】

退職給付引当金	1,420,100
固定負債計	1,420,100

## 負債の部 合計

1,935,440

## 正味財産

32,289,852

## 監査報告書

特定非営利活動法人エファジャパンの2019年度事業及び会計決算について、監査の結果、事業は適正に実施され、また会計決算については、活動計算書、貸借対照表及び財産目録を諸帳簿、証憑書類と対照精査し、正確に処理されていることを認めます。

特定非営利活動法人エファジャパン

2020年6月22日

特定非営利活動法人エファジャパン

監事 遠藤 幹夫

監事 榎本 明子

ちから  
すべての人々に、力を。



エファジャパン公式ウェブサイト



エファジャパン公式フェイスブック

## 特定非営利活動法人 **エファジャパン**

〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-2-2 九段宝生ビル3階

[TEL] 03-3263-0337 [FAX] 03-3263-0338 [E-mail] info@efa-japan.org

[HP] <http://www.efa-japan.org> [Facebook] <https://www.facebook.com/efajapan.org>